

ユネスコ無形文化遺産保護条約第 11 回政府間委員会の概要

2016年11月30日（月）から12月4日（金）にかけ、アディスアベバ（エチオピア）において開催された標記委員会の概要は、以下のとおり。

政府間委員国（24か国）

グループ I	オーストリア, キプロス, トルコ
グループ II	アルメニア, ブルガリア, ハンガリー
グループ III	コロンビア, キューバ, グアテマラ, セントルシア
グループ IV	アフガニスタン, インド, モンゴル, フィリピン, 韓国
グループ Va	コンゴ, コートジボワール, エチオピア, モーリシャス, セネガル, ザンビア
グループ Vb	アルジェリア, レバノン, パレスチナ

議長：エチオピア（Mr. Yonas Desta Tsegaye）

副議長：トルコ, ブルガリア, セントルシア, 韓国, アルジェリア

ラポルトール：Mr. Murat Soğangöz（トルコ）

1. 「無形文化遺産代表一覧表」等の審議（議題 10）

- 我が国より提案した「山・鉾・屋台行事」の記載が決議された（別紙参照）。
- 「代表一覧表」全体では、37 件の審議案件中、記載が 33 件、情報照会が 4 件であった。この結果、代表一覧表の記載件数は366 件となった。

	評価機関の勧告 → 委員会の審議結果	
記載	18 件	→ 33 件
情報照会	19 件	→ 4 件

- 「緊急保護一覧表」は、6 件中 4 件記載で計 47 件となった。

2. 「評価機関」構成員の改選（議題 11）

- 条約の運用指示書に基づき、「評価機関」（各地域の専門家 6 名と専門機関 6 機関で構成）構成員のうち 4 分の 1 が改選された。改選後の構成員とその残りの任期は、次のとおり。

地域	専門家		専門機関	
	氏名	任期	機関名	任期
グループ I	Amélia Maria de Melo Frazão Moreira (ポルトガル)	2年	Norwegian Crafts Institute (ノルウェー)	3年
グループ II	Saša Srećković (セルビア)	2年	Czech Ethnographical Society (チェコ)	3年
グループ III	<u>Sonia Montecino Aguirre</u> (チリ)	4年	Association of Friends of Brazilian Folk Art (ブラジル)	1年
グループ IV	<u>Hien Thi Nguyen</u> (ベトナム)	4年	中国民俗学会 (中国)	1年
グループ Va	John Moogi Omare (ケニア)	3年	The Cross-Cultural Foundation of Uganda (ウガンダ)	2年
グループ Vb	Ahmed Skounti (エジプト)	1年	<u>Egyptian Society for Folk Tradition</u> (エジプト)	4年

※下線が新たに選出された構成員。

3. 2018・2019年サイクルで取り扱う提案書の件数（議題12）

○ユネスコの予算・人員の制約により、2018年及び2019年においても、審査件数をそれぞれ50件とするとともに、各提案国は少なくとも2年に1件は審査が保障されることが決議された。

4. 次回委員会の開催時期及び場所（議題16）

○次回第12回政府間委員会は、2017年12月4日（月）～12月8日（金）、ソウル（韓国）において開催されることが決定した。